

年間教授計画 2026年度 (4月～2月)

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間	単位数
AIエンジニア II	クラス: 2年 A組 学科: 情報テクノロジー科 コース: AIエンジニア	深野	AWS Academy LMS	4 時間/週	120 時間	8 単位

授業概要	AWS Academyのカリキュラムを用いて、最新のクラウドコンピューティングの基礎から応用まで実践的なラボ演習を通して学習し、クラウド技術を習得する。AWSのセキュリティや機械学習サービスについても学習する。
最終到達目標	AWSのセキュリティ技術および機械学習サービス活用方法を習得。AWS認定クラウドプラクティショナー合格。

月	週	単元	内容および授業方法					
前期 (4月～9月)	1	AWSクラウドの基礎 (AWS Academy Cloud Foundations)	イントロダクション(講義・演習・実習)					
	2		クラウドのコンセプト(講義・演習・実習)					
	3		クラウドエコノミクスと請求(講義・演習・実習)					
	4		AWS グローバルインフラストラクチャの概要(講義・演習・実習)					
	5		クラウドのセキュリティ(講義・演習・実習)					
	6		ネットワークとコンテンツ配信(講義・演習・実習)					
	7		コンピューティング(講義・演習・実習)					
	8		ストレージ(講義・演習・実習)					
	9		データベース(講義・演習・実習)					
	10		クラウドアーキテクチャ(講義・演習・実習)					
	11		自動スケーリングとモニタリング(講義・演習・実習)					
	12		期末試験					
後期 (10月～2月)	13	AWSクラウドセキュリティの基礎(AWS Academy Cloud Security Foundations)	AWS におけるセキュリティの概要(講義・演習・実習)					
	14		クラウドリソースへのアクセスの保護(講義・演習・実習)					
	15		インフラストラクチャの保護(講義・演習・実習)					
	1		アプリケーションでのデータの保護(講義・演習・実習)					
	2	ログ記録とモニタリング(講義・演習・実習)						
	3	インシデントへの対応と管理(講義・演習・実習)						
	4	ACSF単元テスト						
	5	AWS機械学習の基礎 (AWS Academy Machine Learning Foundations)	機械学習の紹介(講義・演習・実習)					
	6		Amazon SageMaker を使用した機械学習パイプラインの実装(1)(講義・演習・実習)					
	7		Amazon SageMaker を使用した機械学習パイプラインの実装(2)(講義・演習・実習)					
	8		Amazon SageMaker を使用した機械学習パイプラインの実装(3)(講義・演習・実習)					
	9		Amazon SageMaker を使用した機械学習パイプラインの実装(4)(講義・演習・実習)					
	10		予測の導入(講義・演習・実習)					
	11		コンピュータビジョンの導入(講義・演習・実習)					
	12		自然言語処理の導入(講義・演習・実習)					
13	機械学習演習(1)(演習・実習)							
14	機械学習演習(2)(演習・実習)							
15	まとめ・期末試験							
成績評価方法	項目 ※1	授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他 ()	
	割合	前期	50%	0%	50%	0%	0%	0%
		後期	50%	0%	50%	0%	0%	0%
備考 ※2		AWS認定クラウドプラクティショナー合格者について90点評価を保証する。						

※1 授業内試験: 期間内の総まとめの試験/小テスト: 単元ごとのテスト等/課題内容: 課題提出および課題の出来具合
その他: ()に具体的内容を記載。(例)外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。